

講演会 関節リウマチや アレルギー疾患*における 治療と仕事の両立支援

*アレルギー疾患：アトピー性皮膚炎、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、接触皮膚炎、
小児アレルギー疾患、食物アレルギー

治療



仕事



2025年

開催
日時

12月19日(金)
14:00～16:30

開催
方式

対面開催

対象者

大・中企業の労働衛生担当者をはじめ、
働く皆さままで参加希望のある方

参加
方法

WEBで
お申込み

「参加確認フォーム」に必要
事項を入力のうえお申込み
ください。

お申込みはこちら



FAXで
お申込み

講演会名、必要事項（所属、氏名、ご連絡先）を
記載のうえFAXでお申し込みください。

FAX:0282-86-4775

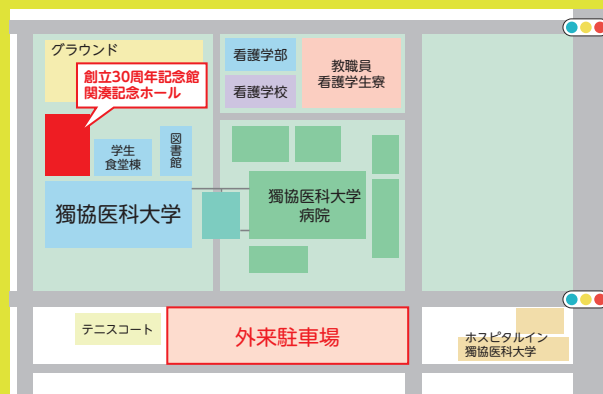
申込期限：2025年12月18日(木) 17:00まで

**参加
無料**

開催
場所

獨協医科大学
創立30周年記念館
関湊記念ホール

*お車でご来院の際は、外来駐車場をご利用ください。
*外来駐車場から会場まで約3分程度かかります。



お問
い合
わせ

獨協医科大学病院

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

アレルギーセンター（担当：金子、竹内）

TEL:0282-87-2184

共催 栃木県アレルギー疾患拠点病院 獨協医科大学病院アレルギーセンター 栃木産業保健総合支援センター

講演会の趣旨

治療と仕事の両立支援は、2026年度から事業主の努力義務となります。そして、「死なない病気」と軽く思われがちな関節リウマチとアレルギー疾患ですが、これらの疾患特有の治療と仕事の両立の困難さがあります。この講演会では、第一部で両立支援について行政と病院での取組をご紹介します、第二部では近年厚生労働省の事業で蓄積されてきた関節リウマチとアレルギー疾患患者の両立支援のために必要な配慮について、各診療科の先生からご講演いただきます。

プログラム

Opening : 14:00 ~ 14:05

- ご挨拶：吉原重美 先生（獨協医科大学病院 アレルギーセンター長）

第一部（治療と仕事の両立支援とは）：14:05 ~ 15:00

療養就労両立支援指導の仕組みと免疫アレルギー疾患患者に係る治療と仕事の両立支援モデル事業について

- 発表者：小児科 中山幸量 先生
- 発表時間：20 分

獨協医科大学病院での両立支援体制とこれまでの取組

- 発表者：地域連携・患者サポートセンター 東野怜奈 先生
- 発表時間：15 分

産業保健総合支援センターにおける両立支援の取組

- 発表者：栃木産業保健総合支援センター 高橋由紀子 先生
- 発表時間：20 分



第二部（各疾患と労働との関係及び必要な配慮）：15:10 ~ 16:20

各発表 10 分

皮膚のアレルギー疾患

- 発表者：皮膚科 野老翔雲 先生

関節リウマチ

- 発表者：リウマチ・膠原病内科 前澤玲華 先生
- 整形外科 富沢一生 先生

呼吸器・アレルギー疾患

- 発表者：呼吸器・アレルギー内科 清水泰生 先生

鼻のアレルギー疾患

- 発表者：耳鼻咽喉・頭頸部外科 中山次久 先生

小児アレルギー疾患

- 発表者：小児科 中山幸量 先生



質疑応答（第一部・二部併せて）…10 分

Closing : 16:20 ~ 16:30

- 総括：吉原重美 先生（獨協医科大学病院 アレルギーセンター長）